

REBORN[®]

(太陽電池モジュール リユース)

太陽光発電の普及に伴い、様々な事情で使用済み太陽電池モジュールが大量に生じています。当社は、独自技術によって信頼できるモジュールだけを見極め販売する、モジュールの再生・再利用事業に取り組んでいます。



I-V 出力測定



設置事例



EL 検査



設置事例

1 3万枚を超える検査実績



当社は、2005年から太陽電池モジュールのリユース（再利用）事業に取り組んでおり、これまでに3万枚を超える様々な中古太陽電池を検査し、故障要因を分析してきました。そのデータを活かし、当社は厳格な中古モジュール審査基準を構築。国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）の「再販時に必要な性能評価ガイドライン案」の素案作りに協力、貢献しました。

長く中古太陽電池モジュールと向き合い、蓄積してきた豊富なデータとノウハウこそが、当社の正確な性能評価の基盤です。

REBORN

TECHNOLOGY

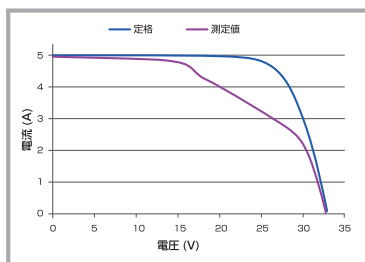
REBORN® の流れ



専用設備で厳格に検査し正確に評価

当社は、中古太陽電池モジュールの性能評価だけを行う専用の評価センターを複数有しています。入荷した太陽電池モジュールは全てシリアルナンバーを付与し、この評価センターにて検査を行います。

モジュールは洗浄後、まず外観検査、そして絶縁抵抗測定で絶縁性に問題がないかチェックします。続いてモジュールを乾燥させた後にI-V 出力測定、EL 検査を実施。これらの検査結果を、蓄積したデータから設定した評価基準に照らし合わせて、ランク分けを行います。

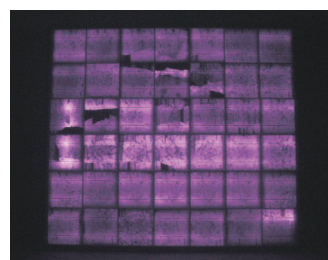


◀ I-V 出力測定データ

ソーラーシミュレーターという装置で電流値と電圧値を測定し、不具合がないか確認する。

EL 検査画像 ▶

特殊なカメラでモジュールを撮影して、目に見えない細かな傷やひび割れなど損傷がないかチェックする。



トレーサビリティも可能



IV検査		A
EL検査		A
絶縁検査	00000000	A
外観検査		A
出力		160
使用エリア		長野県
用途		野立て
期間		2年

購入いただいたお客様には、納品書に記載の QR コードもしくは URL からアクセスできる専用のサイトをご用意。トレーサビリティシステムによって、中古モジュール一枚一枚の検査結果(評価)、使用していた地域・用途、使用期間といったデータをいつでも確認いただくことができます。

リユースとリサイクルの一括処理体制

当社は2016年3月に、廃棄物処理・リサイクルサービス事業を行う3社との共同出資により、合同会社アルツーソリューション※を設立。リユース可能なモジュールの買い取りだけでなくリユース品としての販売が難しい使用済みモジュールのリサイクル処理も行う、「リユース」と「リサイクル」の一括処理が可能な体制を構築いたしました。(※2017年6月1日に組織変更を行いアルツーソリューション株式会社となりました)

本社 〒399-4117 長野県駒ヶ根市赤穂11465-6
 東京支店 〒160-0023 東京都新宿区西新宿1-23-7 新宿ファーストウエスト14階
 大阪営業所 〒532-0011 大阪府大阪市淀川区西中島3-10-13 物産ビル6階
 名古屋営業所 〒452-0003 愛知県清須市西枇杷島町末広77
 ホーチミン事務所 ベトナム社会主義共和国 ホーチミン市3区 カック・マン・タン・タム62A Lim IIタワー 15階

明日を未来にする。
Next Energy

お問い合わせ先：インフォメーションセンター



0120-338647

※営業時間 10:00～17:00(土・日・祝日除く)

ネクストエナジー・アンド・リソース 株式会社

<http://www.nextenergy.jp>